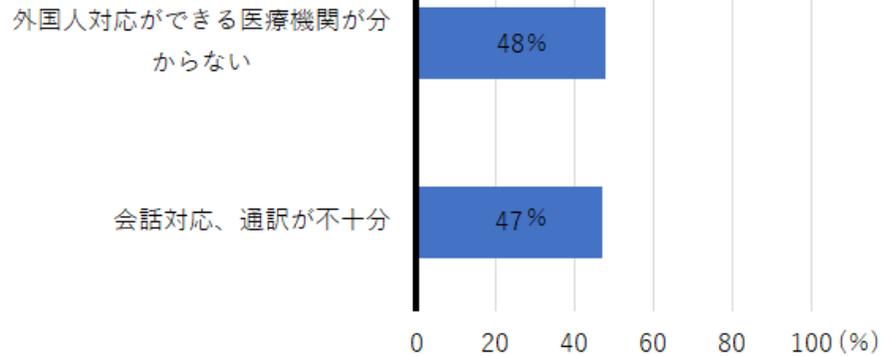


外国人観光者向け 医療施設利用サポートアプリ

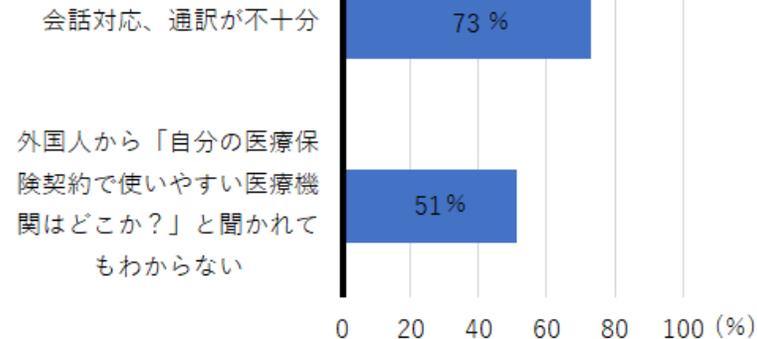
アプリ製作のねらい

外国人旅行者が病気や怪我になった際の対応について、旅行会社・宿泊施設が課題と感じている点

旅行業者



宿泊施設



出典：旅行業者・宿泊施設向け調査結果を修正したもの

URL:<https://www.mlit.go.jp/common/001335700.pdf>

外国人の旅行先宿泊施設や旅行業者が今後の課題と感じていることについて着目すると・・・
『外国人対応できる医療機関が分からない』『会話対応、通訳が不十分』という意見が多い。



もし、外国人観光客が日本の医療機関を利用することになった際、
より正確かつ迅速に、そして安心して診察を受けられるようにすることを目的とする。

アプリの概要

①病院検索機能

外国人の患者を受け入れてくれる病院を探してくれる機能です。患者さんが話すことの出来る言語を入力することでその言語が通じる病院を探してくれます。

②医療通訳機能

患者が自分でアプリを操作して自分の症状から病名をある程度絞り込み医師に伝えることができる機能です。

この機能によって言葉が通じなくても自分の症状を伝えることができます。

機能① 病院検索

- 現在地付近の自国の言語に対応している病院を検索して複数表示します。各病院の診療科の情報も見ることもできるため、病院を簡単に探し出せます。
- 利用者にあった移動方法で病院までのルート案内します。



初めて日本に来る外国人観光客が病気にかかっても
安心して受診できる

アプリの使い方 ①病院検索

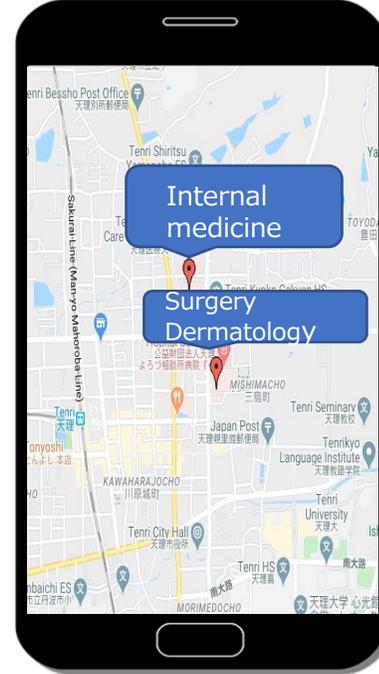
1 設定



この画面では利用者の自国の言語を選択します。

その後の操作は選択した言語で表示されます。

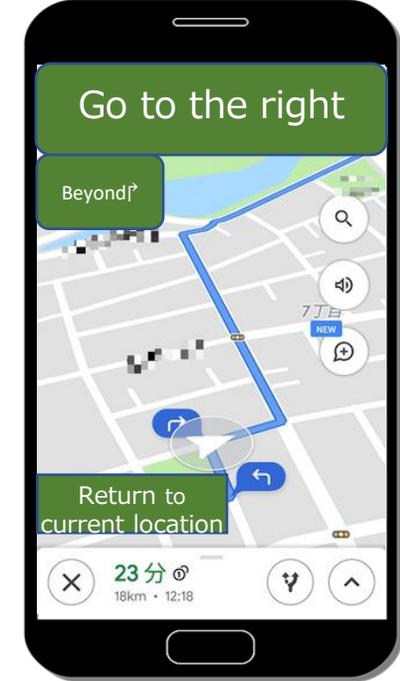
2 病院検索



1で選択した言語からその言語に対応できるいくつかの病院を検索します。

検索して出てきた病院の診療科の情報も表示されるため、利用者の症状に合わせて病院を選択することができます。

3 ルート案内



2で選択した病院までのルート案内を案内します。

外国人観光客が移動手段で使うとされる公共交通機関や徒歩での最適ルートを表示します。

機能② 医療通訳

- 言葉が通じなくても自分の身体の症状や病名を伝えることができます。
- 医師と外国人患者の当人同士で意思の疎通を図ることができます。

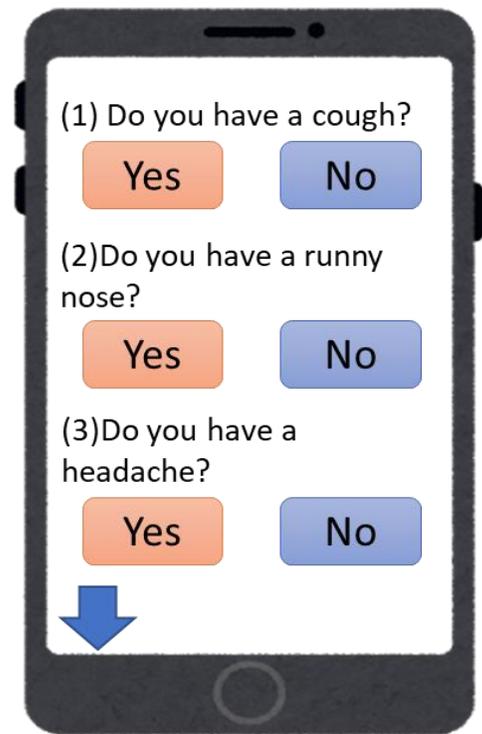


日本語を上手く話せなくても
正確な医療対応を受けることができる。

アプリの使い方 ②医療通訳

1 設定 機能①と同じように自国の言語を選択します。

2 質問に答える

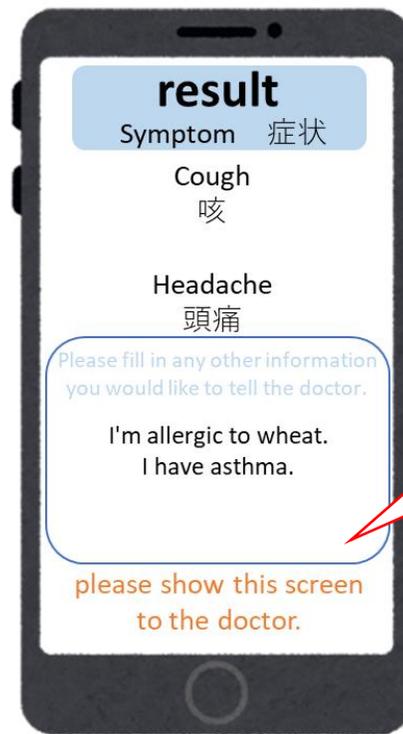


はい・いいえの二択の質問に答えます。
または
簡単な単語や絵を選択します。

自分の症状・病名を絞り込みます。



3 診断結果を画面に出力する



症状の他に伝えたい
情報がある場合はここに
書き込みます。

質問に答えた後診断結果を画面に映し出します。
その画面を医師に見せることによって自身の状態を
伝えることができます。

ここでは日本語と、選択した言語の両方で表示されます。